

[10月21日 大阪開催] リスコミ交流会 第1回 化学物質管理分科会 各社の化学物質管理 DX — SDS・法規制対応・含有化学物質調査の効率化に向けて —



「SDS 改訂や法規制対応はなんとかこなしているが、**抜け・漏れが心配だ**」

「Excel 管理の限界や、**システム導入の進め方**に悩んでいる」

「なるべくコスト負担のない、**自社規模に合うシステム**を考えたい」

化学物質管理の実務を担う会員企業が、各社の取組段階に応じた工夫、導入時の迷い、運用上の課題を共有する、**少人数・対面形式の情報交換会**です。

■このような方におすすめ

- SDS 改訂、法規制情報の収集・確認、含有化学物質調査の負担を軽減したい方
- Excel 管理を継続すべきか、AI・RPA・専用システムを導入すべきか検討している方
- 他社の化学物質管理の体制・工夫・導入時の苦労を知りたい方
- 化学物質管理の担当者育成、属人化、後継者育成に課題を感じている方

■開催概要

日時 2026 年 10 月 21 日（水）13:30～15:00
会場 新大阪丸ビル別館 会議室 3-2（対面開催のみ）
定員 14 名（原則 1 社 2 名まで・先着順）
参加費 無料
対象 会員・賛助会員 化学物質管理等の担当者
※システムベンダー等、除外業種あり 下欄外参照
申込締切 2026 年 10 月 14 日（水）17:00
主催 化成品工業協会 技術部

プログラム（概要）

- 事務局説明 独禁法ガイドライン、面談等から見た化学物質管理 DX の共通課題等
- 各社ミニ発表（各社 7～10 分程度）
三宝化学研究所：システム導入検討段階における課題・着眼点
三木理研工業：Excel を基盤とした AI・RPA 活用、少人数体制での業務改善
御国色素：SDS 電子化から化学物質管理へ発展させた経験と、長期運用上の課題
- 意見交換 効率化・標準化すべき化学物質管理業務は何か 必要なデータ整備、人材育成、社内体制

申し込み・問合せは化成品工業協会 技術部まで gijutsu@kaseikyo.jp

詳細な情報取扱い、録音、サマリー、独禁法遵守に関するルールは、申込者に別途ご案内します。参加申込みをもって、参加者要領に同意いただいたものとします。当日、独禁法遵守および情報取扱いに関する宣誓書にご署名いただきます。

<安心して情報交換するために遵守いただきたいこと>

- 価格、コスト、利益率、生産・販売計画、顧客・取引条件、入札等、競争上重要な情報は議論しません。
- 得た情報は、化学物質管理・法令対応・安全環境対応・人材育成の改善を検討する目的に限り利用します。
- 営業、勧誘、取引交渉、競争上の意思決定、無断転載・第三者提供等には利用しません。
- 録音・録画・撮影・AI 文字起こしは行いません。（事務局はサマリー作成目的に限り、録音を実施することがあります）

※**対象者限定について** 今回は、会員企業の実務担当者による率直な情報交換を目的とするため、化学物質管理関連ソフトウェア、コンサルティングその他サービス提供を主たる事業とする事業担当者の参加はご遠慮いただきます。